

「チーム翔洋」

～12年間での、風通しの良い一貫体制を～

東海大学付属静岡翔洋高等学校中等部サッカー部 総監督
太田 恒治

我々「チーム翔洋」は翔洋高校を頂点とした12年間の一貫した指導を行っています。小学校年代はTOKAIスポーツアカデミーで6年間、中学年代は翔洋中学で3年間、高校年代では翔洋高校で3年間となります。どのカテゴリーの指導者も本校の卒業生が、同じ方向性の元、指導にあたっています。

目的はプロサッカー選手を育てることではありません。小中高と人生で最も多感なこの時期に、サッカーというスポーツを通じて人間的に大きく成長して欲しいという想いで活動しています。また、「チーム翔洋」でのサッカーが、人生で一度しかない青春時代の貴重な思い出作りに役立てればと思っています。

一貫体制とは言っても、「チーム翔洋」の一貫体制とは自由な選択ができる体制をとっています。進路とは「選択」ではなく「覚悟」です。スポーツの世界で壁にぶつかることなく成長していける選手はほとんどいません。そんな時に心の支えとなるものは一つだけです。それは「自分で決めた道」だということです。素晴らしいサッカー人生を歩むために、自分の道は自分で決めるべきだと考えています。

小中高の一貫体制だからこそできることがいくつかあります。

1つ目はblankを埋められるということです。TOKAIスポーツアカデミーの選手は、翔洋中へ進学する場合には翔洋中への練習参加が可能になります。翔洋中の生徒で翔洋高校へ進学する生徒は、翔洋中での公式戦終了後(10月頃)から高校サッカー部としての練習が始まります。学習も大事な時期ではありますが、中学サッカーから高校サッカーへのblankが全くないというのは選手にとっては大きなメリットとなります。

2つ目は小学生や中学生の大会の運営・審判・応援などに高校生が協力できるということです。小中の大会運営の負担の軽減につながるとともに、高校生の成長にも大きく役立っています。

3つ目は練習会場が豊富だということです。サッカー部の練習会場は人工芝グラウンドとクレーのグラウンドがあります。3つのカテゴリーで時間を調整することで、十分なスペースでの活動を可能にしています。

「チーム翔洋」は小中高合わせると約300人の選手がいます。みんなで同じ方向性を持って日々活動に励んでいます。小学生は県大会優勝、中学生は全国中学校サッカー大会優勝、高校生は全国高等学校サッカー選手権大会優勝が目標です。みんなで素晴らしいチームを作っていきましょう。

